令和８年度　小川南小中一貫校グランドデザイン

【本県教育目標】
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

教 育 目 標

自ら学び(知)：深く考え、主体性のある児童生徒
仲間とともに(徳)：真心をもち、友情を育む児童生徒
未来を切り拓く(体)：未来を切り拓くたくましい児童生徒

み　な　み
自ら学び　仲間とともに　未来を切り拓く

【本市教育目標】
確かな学力と　たくましい体をもち
郷土を愛する　こころ豊かな人づくり

【本市教育振興基本計画基本理念】
夢と希望を抱き
自らの明日を切り拓く人づくり

めざす学校像	目指す児童生徒像	目指す教職員像
○人権を尊重し、心を豊かに育む学校 ○児童生徒が主体的に活動する学校 ○地域社会と連携交流する学校	○自ら学び、主体性のある児童生徒 ○仲間とともに歩む児童生徒 ○未来を切り拓くたくましい児童生徒	○判断力があり、変革に対応できる教職員 ○使命感に燃え、研鑽に励む教師 ○児童生徒を思いやる人間性豊かな教師

【小中一貫教育の具体的目標】
1　小中一貫教育目標や目指す児童生徒像等を共有する。
2　児童生徒の連続的な学びを創造する。
3　学習指導や生徒指導に係る情報を共有する。（みなみスタイル）
4　教員（元気っ子幼稚園含む）の相互授業参観や合同研修会等を実施する。
5　中学校教員が，小学校児童に対して専門性を生かした授業を実施する。
6　児童生徒の交流を推進する。
7　コミュニティ・スクールの推進を図る。
8　保護者・地域等に小中一貫教育に関する情報を発信する。

小学校　　中学校

目をかける　心をかける　言葉をかける	組織目標	生徒が主役　認める　寄り添う

教育スローガン
笑顔で登校　笑顔で学び　笑顔で帰る　「あたたかい学校」

まなびプロジェクト
主体的・協働的で深い学びを実現する授業改善

小学校
○学習意欲を喚起する学習課題の工夫
○協働により考えを広げたり深めたりする場の工夫
◎子供の躓きの原因の理解
◎算数文章題指導法の研修
○ＩＣＴ機器の効果的な利活用
○デジタルドリルの活用による個別最適な学びの実践
◎特別支援教育の充実

中学校
○付けたい力を明確化した授業実践
◎学び心に火を付けるような学習課題の提示と振り返りの充実
○ICT 機器の効果的な利活用
○外部人財を活用した学習の充実
◎少人数指導や特別支援教育の充実

・分かる授業・楽しい授業　（小）85%　（中）85%
・ＩＣＴ機器を活用した学び　（小）85%　（中）85%

こころプロジェクト
円滑な人間関係の醸成と認め合い高め合う集団づくり

小学校
○互いのよさを認め合い、自分のよさが発揮できる場の創出と集団の育成
◎いじめの根絶と不登校児童生徒への対応
○SC、SSW による教育相談の充実
○外部人財を活用した体験活動の充実

中学校
○共感的理解を基盤とした、互いを認め合う学年学級　経営の充実
◎いじめ見逃しゼロ
◎不登校生徒など配慮を要する生徒への寄り添った対応
○自己有用感・自己肯定感を高める生徒会活動

・楽しい学校　（小）90%　（中）90%
・進んであいさつ　（小）85%　（中）95%
・自己承認　（小）85%　（中）85%

からだプロジェクト
自己管理能力の向上と望ましい生活習慣の確立

小学校
◎早寝・早起き・朝ごはんの習慣化
○運動の日常化や外遊びの奨励
○養護教諭による保健指導
○防犯教室や安全教育の実施
◎中学校栄養教諭による食育指導の充実

中学校
◎基本的な生活習慣の確立
○心身の成長につながる保健体育やスポーツ活動の充実
○自己管理能力の育成
○健康教育や安全教育の推進
◎食育指導の充実
（学校給食研究推進校３年次）

・体力テストＡ＋Ｂ　（小）55%　（中）60%
・朝食の摂取　（小）95%　（中）95%

みなみプロジェクト
信頼される学校づくり・地域とともにある学校づくり
○人権やコンプライアンスに対する意識強化
○働き方改革の推進
○「チーム小川南」体制の充実
○教職員の資質向上
○計画的な校内研修と合同研修の充実
◎長期欠席・不登校児童生徒及びいじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けたチーム支援体制の構築
◎コミュニティ・スクールの推進

・学校ボランティア数　（小）200 人　（中）100 人
・コンプライアンスの遵守　（小）100%　（中）100%
・時間外勤務 45h/月以内　（小）100%　（中）100%